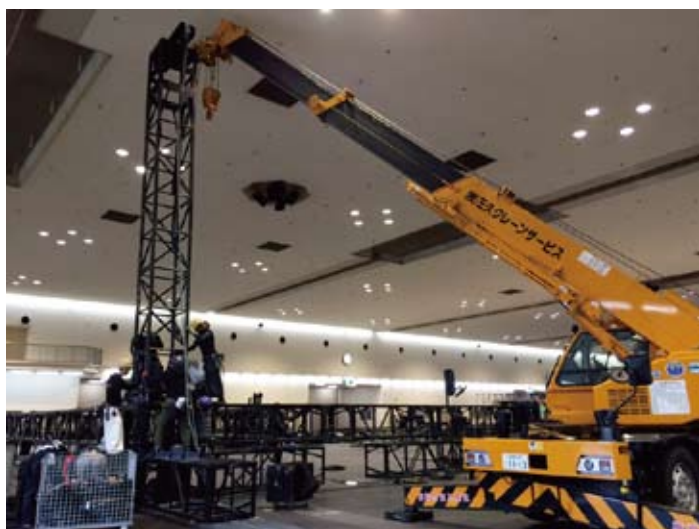


# レッカー作業、ご安全に!!!

関西での屋内型のロックフェスをする場合、多くが展示会場で行われています。ただ、どこの会場も天井から物を吊ることができません。なので、グラサポ（グランドサポートシステム）を設営することで、吊点を確保していきます。ただ、最近のステージ規模では、従来のグラサポでは間口を十分に確保することや重量物を吊ることができません。そこで、弊社の750×750サイズのトラスを利用したグラサポを使用することが増えてきています。750×750のトラスは強度がある分、重量もあります。というわけでレッカーを使用するの施工が必要になってきています。（左下の）写真は、12月に京都で行われたロックフェスのレッカー作業風景です。催しは今回2回目です。会場は京都パルスプラザ。天井の高さが最大11.7Mしかなく、とても低い会場です。チーフを筆頭に、レッカーのオペさん・鳶さん・安全監視員・設計監理たちが協力し、天井との兼ね合いや周囲の安全を見ながらの施工となりました。仕込みも撤去も無事に終わることができました。



関西には、特別に大きな会場が少ないので、最近のステージ規模を施工するとなるとグラサポが必要になってきています。今後も、チーフを初めとする技術部・安全監視員・鳶・設計監理との協力のもと『安全第一』で施工していきます。

## 体調管理も安全のうち!!手洗いうがいが大切です!

今年は暖冬で『暖かい冬』だと思っている方が多いと思いますが、暖冬とは『暖かい日が多くなり、日によって寒暖の差が激しくなる、体調を崩しやすくなる冬なのです!病気に対する抵抗力も低下する冬の健康管理には一層の気配りが必要です。では特に要注意!の『ノロウイルス』の対策についてまとめましたので、参考にしてみてください。

### \*ノロウイルス感染対策\*

毎年、秋から冬場にかけてノロウイルスを原因とするおう吐・下痢症が流行します。

- ①手洗いを頻繁に行う（とくにトイレの後、おむつ交換の後、調理前や食事前など）。爪は短く、指輪をはずし、石けんで30秒以上もみ洗いする。
  - ②おう吐物などの感染源は、早期に正しく処理する。
  - ③ウイルスで汚染された箇所は、ウイルスに効果のある次亜塩素酸ナトリウム（ミルトンなど）や熱で消毒する。
  - ④食事はなるべく火を通す。
  - ⑤感染者の症状が無くなっても24～72時間は職場や学校に行かないようにする。
- ノロウイルス感染は毎冬12～1月がピークですが、1年を通して発生します。非常に感染力の高いウイルスなので、感染の拡大を防ぐことが大切です。

